

# 知的財産セミナー 沖縄

— 知的財産権の活用、税関における差止状況を踏まえて —



参加料無料

日時

平成24年 **11月30日(金)**

**13:30 開場**

会場

沖縄ハーバービューホテル  
クラウンプラザ 2階「白鳳の間」

沖縄県那覇市泉崎2-46 TEL (098) 853-2111

※裏面に会場周辺地図を掲載してあります。

対象／中小企業関係者、一般、学生、自治体など  
人数／100名

## 講演

### 東南アジアとの取引に関して、 沖縄県の中小企業が知的財産について注意すること

講師／鷲 健志氏(弁理士)

#### ■内容

知的財産の侵害品を輸出入すると取扱業者は信用を失い責任を追及されます。知らなかったでは済まされません。逆に知的財産を取得することで該当物品の輸出入を独占可能です。取引する際の知的財産の重要性を説明します。

#### ■プロフィール

1990年弁理士登録。2006年日本弁理士会産業競争力推進委員会委員長。2006年～2011年税関の専門委員。

### 知的財産権侵害物品に対する水際取締の現状と活用

講師／石垣 勝秀氏(財務省 沖縄地区税関) 知的財産調査官

#### ■内容

沖縄地区税関における知的財産侵害物品の差止状況及び知的財産侵害疑義物品に係る認定手続きの流れについて。

### 日本弁理士会「劇団水際」—税関での水際手続きを分かりやすく説明—

講師／弁理士(複数名)

#### ■内容

ゴルフクラブを題材に、税関での水際手続制度を紹介します。弁理士による寸劇を交えた公演で、水際取締制度に親しんでいただき、制度利用のきっかけになることを期待します。

主催／日本弁理士会・日本弁理士会九州支部

共催／沖縄県

後援／特許庁、内閣府沖縄総合事務局、沖縄地区税関、(独)中小企業基盤整備機構沖縄事務所、日本貿易振興機構沖縄貿易情報センター、那覇商工会議所、沖縄県商工会連合会、浦添商工会議所、(財)沖縄県産業振興公社、(社)沖縄県発明協会、沖縄県中小企業団体中央会、(社)沖縄県経営者協会、(社)沖縄県工業連合会、(社)沖縄県情報産業協会、(社)沖縄県中小企業診断士協会、豊見城市商工会、宜野湾市商工会、(独)国立高等専門学校機構沖縄工業高等専門学校(以上予定)

